

メッセージ題「パラダイス」 <先週の講壇より>

「イエスは、彼に言われた。『まことに、あなたに告げます。あなたはきょう、わたしとともにパラダイスにいます。』」ルカ 23:43 【新改訳】

私たちの教会の英語部の牧師であるデロ先生の名前は漢字で「益田」で、それは「ました」と読みます。彼は四世で、先祖は熊本だと伝え聞いてきたそうです。そこで先日、彼はルーツを探るべく DNA 検査をしたところ、やはり出身が熊本だということが分かったとのこと。私はその話を彼から聞きました時に、「熊本で益田？ん？どこかで聞いたことがあるな」と感じました。そう、熊本で益田といえば、天草四郎の本名なのです。ただ天草四郎は「益田」と書いて「ますだ」と読みますので、ちょっと違います。とはいえ、どこかでつながっているのか、あるいはデロ先生の四世代前の方が渡米した時に表記の関係でそうなったのか、それは分かりませんが、何かこう不思議なものを感じたことでした。

そんな当時のキリシタンの方々にとっての唯一の希望、それは「ハライソ（パラダイス）」でした。弾圧や迫害の中を、どんな思いで当時の方々は通られたのでしょうか。想像もできません。でも彼らを生かしたものの、それが天国の希望だということは確かです。主にある赦しと救いの先にあるもの、それは永遠の希望、天国、パラダイスです。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は 1977 年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は 1921 年に創立され、現在は日英両語合わせますと 2000 名を越える会員になります。私たちの教会は 18 世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3 世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2022 年 3 月 13 日

オレンジ郡 キリスト教会

礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



【教会年間聖句】

「それは平和の計画であつて、災いの計画ではない。将来と希望を与えるものである。」

エレミヤ 29 : 11

☆ 集会案内 ☆

日曜礼拝 : 09:30-10:40
ブレイク : 10:45-11:00
バイスタ : 11:00-12:00
みふみ会 : (水) 10:00-
定例祈祷会 : (水) 18:30-

